



全国学力・学習状況調査の結果①

4月19日(火)に6年生を対象に実施された令和4年度全国学力・学習状況調査の結果が、7月26日(火)に文部科学省より送られてきました。今年度は国語、算数、理科が調査対象教科ですが、今号では、同時に実施された、学習や生活の様子を調べる「児童質問紙調査」の結果<(1)~(23)>についてお知らせします。

(1) 朝食を毎日食べていますか。

【結果】◎ ほとんどの児童が朝食をしっかりと食べている(95.6%)。

(2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

【結果】◎ ほとんどの児童が規則正しい生活をしている(89.8%)。

(3) 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

【結果】◎ ほとんどの児童が規則正しい生活をしている(93.2%)。

(4) 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。

【結果】○ 家庭でのルールが確立している傾向にある(71.2%)。ルールがない家庭の比率は8.5%。

(5) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。

【結果】○ 2時間以上は45.8%。全国平均、県平均を下回る。

(6) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除きます)

【結果】△ 2時間以上は32.2%。全国平均、県平均なみ。

(7) 自分には、よいところがあると思いますか。

【結果】◎ 全国平均、県平均より高い(84.8%)。自己肯定感が強いと言える。

(8) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

【結果】○ 全国平均、県平均なみ(89.7%)。

(9) 将来の夢や目標を持っていますか。

【結果】◎ 全国平均、県平均よりやや高い(81.4%)。将来をよく展望している。

(10) 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。

【結果】◎ 全国平均・県平均より高い(93.3%)。粘り強く取り組む意欲がある。

(11) 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか。

【結果】△ 全国平均・県平均よりやや低い(69.5%)。少し消極的である。

(12) 人が困っているときは、進んで助けていますか。

【結果】○ 全国平均・県平均なみ(88.1%)。優しい気持ちを持っている。

(13) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

【結果】◎ 全員がいじめを否定している(100%)。全国平均・県平均を大きく上回る。



(14) 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。

【結果】○ 全国平均・県平均なみ (69.5%)。気軽にどんどん相談してほしい。

(15) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

【結果】◎ 全国平均・県平均より高い (98.3%)。ほぼ全員が社会に貢献したいという気持ちがある。

(16) 学校に行くのは楽しいですか。

【結果】○ 楽しいと感じている児童が多いが (79.7%)、楽しくないと感じている児童もいる (10.2%)。

(17) 自分と違う意見について考えるのは楽しいですか。

【結果】△ 全国平均・県平均よりも低い (62.8%)。対話や議論に対する苦手意識がある。

(18) 友達と協力するのは楽しいですか。

【結果】◎ 全国平均・県平均よりも高い (98.3%)。友達と力を合わせることを好んでいる。

(19) 家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか。当てはまるものを全て選んでください。 ※「先生」「友達」「家族」「自分で調べる」「そのままにする」等の選択肢

【結果】「家族に聞く」「友達に聞く」が多い。ほぼ全国平均・県平均なみである。

(20) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか (学校の授業の予習や復習を含みます)

【結果】○ 全国平均・県平均よりも高い (78.0%)。良いことである。

(21) 学校の授業時間以外に、普段 (月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか (学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)。

【結果】○ 3時間以上勉強している児童は全国平均・県平均を大きく下回る (6.8%)。1時間～2時間以上となると全国平均・県平均よりずいぶん高い (47.5%)。

(22) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか (学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)。

【結果】○ 4時間以上勉強している児童は全国平均・県平均を大きく下回るが (5.1%)、2時間以上の総合計人数の割合は全国平均・県平均を上回る (30.5%)。

(23) 学校の授業時間以外に、普段 (月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか (教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)。

【結果】○ 2時間以上が全国平均・県平均を大きく上回る (13.6%)。しかしながら、全く読書をしない児童が26名 (44.1%) と全国平均・県平均を大きく上回る。二極化が進んでおり、より一層読書指導を充実させなくてはならない。〈つづく〉



4年生に多文化共生教育

7月19日(火)、フィリピンご出身の下釜アナリン様を講師としてお招きし、4年生に多文化共生教育を行いました。下釜様からは、フィリピンはたいへん子どもが多く、都市部には学年15クラス程度の大規模校があることについて、あるいは、子どもたちが夢中になる遊びの内容について等たいへん分かりやすいお話がありました。4年生の児童にとって深い学びのある時間となったようです。

